



田辺東部小学校

田辺東部小学校 学校だより
令和 7 年12月号



今年も後わずか。。



長かった2学期もあっという間に12月になり、今年も残りわずかとなりました。振り返ればこの夏は特に暑く、9月に入っても残暑が長く続き、10月後半まで人に出会えば「いつまでも暑いですね。」と話していたのに、11月からは一気に寒くなり、「秋はどこへいったのだろう・・・。」という4ヶ月でした。

さて、1年でいちばん長い学期を過ごした子どもたちの4ヶ月でしたが、保護者のみなさまから見られて、2学期のお子様の成長ぶりはいかがだったでしょうか。学校での様子でいえば、1年生は、体育の時間に自分たちで作戦を考えてボールゲームができるようになりました。2年生は、秋祭りで1年生のためにがんばってゲームを考え、ゲーム屋さんの運営をすることができました。3年生は、4月に比べるととても落ち着いて授業を受けられるようになりました。さすが中学年。4年生は、タブレットを活用して自分たちで話し合いや発表会を行うことができました。まるで大人の会議みたいです。5年生は、難しい合唱曲、合奏曲に粘り強く取り組むことができ、卒業式のための花植えもがんばってくれました。そして6年生は、数々の行事がある中で最高学年として陸上大会や学習発表会、絵画等の作品の完成度でその存在感を示してくれました。

このように学校生活だけを取り上げても、子どもたちの成長はめざましいものでしたから、きっとご家庭の様子でもいくつもの「成長」があったと思います。12月は師走と言われるように忙しい月でもあります、同時に1年を振り返る月でもあります。学校でも各学級で2学期の振り返りを行いますが、ご家庭でも1年の振り返りをしていただき、大人も子どもも1年の「成長」を見つけて、お互いに「あなたやわたしの1年」を認め合いたいものですね。そうすれば、1年の終わりが穏やかになり、次の1年に向けての意欲に繋がるのではないかと思います。

保護者、地域のみなさまには今年も大変お世話になり、ありがとうございました。おかげさまで無事2学期が終了できます。みなさまよいお年をお迎えください。

「花いっぱいのまち」をめざして



12月8日(月)「花つぼみ会」の古守さんから、花つぼみ会の歴史や活動にける思いについて、3年生にお話をいただきました。自身の経験から「強く思えば願いは叶う。」と話されていたのが、とても心に残りました。

また、11日(木)には、保護者の方にもご協力いただき、古守さん指導の下、3年生が国道沿いの花壇にビオラやパンジーの花苗を植えました。まちがさらに花いっぱいになるのが楽しみです。

防災訓練のお知らせ

2月1日(日)は、田辺市防災訓練に参加するため、授業日となります。児童は、通常どおり登校し、12時までには下校する予定です。お弁当は必要ありません。

当日は、ひがしコミュニティセンターで4町内会主催の防災講演会も開かれる予定です。

2月2日(月)は、振替休日となります。



令和8年1月号(2026年)

公民館だより

ひがし公民館区 人口及び世帯数(11月末現在)

人 口 5,383人 2,812世帯

(男性) 2,534人

(女性) 2,849人



編集・発行 田辺市南新万28番1号 田辺市ひがし公民館 館長：濱野 公二 主事：寺本 香花

TEL：22-2088 FAX：81-3301 田辺市ホームページ <http://city.tanabe.lg.jp/>

あけましておめでとうございます。

年の初めに皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

多文化共生社会に向けて

近頃、市内のコンビニや飲食店で、外国人の店員さんをよく見かけます。また、白浜ではホテルのフロントや食堂等でも外国人が多く働いているようです。日本国内の工場や農場では、外国人が貴重な働き手になっていて、群馬県のある建設会社では労働者の半数以上が外国人だと新聞で報じられています。さらに介護や福祉の分野ではなくてはならない労働力となりつつあります。

厚生労働省「外国人雇用状況」(令和5年10月末時点)によると、日本の少子高齢化による労働力不足を補うために、外国人労働者は2023年10月時点で200万人を超え、前年より24%増加しているとのことです。また外国人労働者の多くは、技能実習制度や特定技能制度を通じて来日していて、ベトナム、中国、フィリピン、ネパールなどの東南アジアからの若者が全体の半数以上を占めています。このような労働者は、賃金格差があるだけでなく、労働環境においても劣悪な状況にあるケースも見られるそうです。

一方で、外国人労働者と地域住民との軋轢(あつれき)が深刻化しています。特に地方のコミュニティでは生活習慣等の違いによるマナー違反や言語の壁から来るコミュニケーション障害を起こして、阻害され差別意識が強まることもあるようです。

今後、日本社会は外国人労働者の助けがさらに必要となり、共生社会を形成することが益々重要になってきます。多文化共生社会実現の鍵は、基本的には排除の論理ではなく包摂の論理で、異文化交流の機会を持って、東南アジアの人々に対する偏見を持たずに互いに一人の人間として理解し合うことです。また外国人に対して日本語教育の拡充を進めていくことで、コミュニケーションをとることも共生社会実現のもう一つの鍵となります。多文化共生でみんなが幸せを実感できる社会の実現を目指しましょう。

再び、ソビエト連邦最後の首相だったゴルバチョフの言葉を紹介します。

平和とは、類似性の統一ではなく多様性の調和である。

今年は丙午(ひのえうま)の年です。力強く前進し、努力が実を結ぶ年とされています。「馬」は、英語ではhorseです。特に小型の馬は、ponyといいます。

馬についてよく知られていることわざがあります。You may take a horse to the water, but you cannot make him drink.(馬を水の所まで連れて行けても、水を飲ませることはできない。)
「その気のない者にははたからどうすることもできない。」という意味です。馬に関する成句eat like a horse(馬のように食べる)は「もりもり食べる」の意味、work like a horse(馬のように働く)は「元気よく働く」の意味です。誰かが言ったように働きすぎて体を壊しては、元も子もないことになりますよ。

「#わたしの休日ログ展」を開催します！

田辺市中央公民館・田辺市青年ネットワークでは、誰もが気軽に参加できる写真展として「#わたしの休日ログ展」を開催します。地域の皆さんが休日に撮影した写真をご応募ください。ご応募いただいた写真は、2月に秋津公民館で開催される「あきづ文化祭」で展示し、優秀作品には記念品を贈呈します。たくさんのご応募お待ちしております。

◆**募集内容**：休日に携帯電話（スマートフォン・ガラケーなど）のカメラで撮影した写真
※本格的なカメラ（一眼レフ・ミラーレス）等で撮影した写真は不可

◆**応募資格**：田辺市在住・在勤・在学の方（年齢不問）。

◆**募集期間**：令和8年2月13日（金）まで

◆**応募作品の部**：

①推し活部門

…ライブ・イベントの様子、グッズとの写真、聖地巡礼で訪れた場所の写真など

②グルメ部門

…お気に入りの飲食店の料理、手作りごはんやお菓子、旅行先の名物料理など

③自然・風景部門

…季節を感じる自然の景色、散歩中に見つけた美しい瞬間、旅行先での風景など

④家族・ペット部門

…家族との日常の一コマ、子どもの成長の記録、ペットの可愛い仕草や表情など

⑤趣味・フリー部門

…手芸・スポーツ・コレクションなど趣味の写真、その他自由なテーマの写真全般

◆**応募方法**：右の二次元コードを読み取ってLogoフォームにアクセスしてください。

Logoフォームに必要項目を入力の上、写真データを添付して送信してください。※応募規定を必ずご確認ください。

◆**表彰**：優秀作品は来場者投票で決定し、入賞者には記念品を贈呈します。

■「#わたしの休日ログ展」（あきづ文化祭内）

日 時：令和8年2月21日（土）9時～17時 2月22日（日）9時～15時

場 所：秋津公民館2階大会議室

◆問合せ先：田辺市中央公民館（生涯学習課 公民館係） 担当：橘・大木
TEL：0739-26-4908

能登半島地震から2年 ～家庭の備えと避難方法の再確認～

令和6年1月1日に発生した能登半島地震から、2年が経過し、大きな災害はいつ、どこで起きてもおかしくありません。だからこそ、私たち一人ひとりが危機感を風化させることなく、日頃から備えをしておくことが大切です。家庭での食料や水の備蓄、非常用持ち出し袋の準備、家具の転倒防止など、大切な家族やご自身の命を守るため、基本的な備えや防災対策を改めて確認しておきましょう。

津波からの避難については、地震発生後は道路の損壊が心配され、緊急車両等の通行の妨げとなるため、車を使わず、原則、徒歩で一時避難場所まで避難をお願いします。また、田辺市では、学校や公民館などを避難場所に指定していますので、避難場所までの避難経路を事前に確認しておいてください。

なお、田辺市役所本庁舎は津波一時避難場所です。状況が落ち着いた後には近くの避難所へ移動していただくことになります。

日頃の備えは、いざという時に自分や家族を守る力になり、地域の安全は、皆さん一人ひとりの行動から生まれます。この機会に、ぜひご家庭の防災対策を見直し、安心して暮らせるまちづくりに一緒に取り組んでいきましょう。

◆問合せ先：田辺市防災まちづくり課 TEL：0739-26-9976



東陽中学校

田辺市立東陽中学校 学校だより

1月号 令和7年12月24日

12月24日（水）に2学期終業式を行い、25日（木）から1月7日（水）まで冬休みに入ります。

2学期は様々な行事があり、生徒たちの良き成長の機会となりました。文化発表会では「実行委員会」を中心とし企画運営に取り組みました。生徒たちにとって、仲間と創り上げ成功させた経験を通して、個々の成長と集団の向上が感じられる取り組みになったと思います。

また、保護者の皆様や地域の方々に、多数ご参観いただきまして誠にありがとうございました。生徒の頑張りをたたえるとともに、常に支え応援していただいている保護者の皆様、温かく見守って頂いた地域の皆様はこの場をお借りしまして感謝申し上げます。

さて、1月から3年生は、卒業、入試に向けて、1、2年生はそれぞれ「防災学習」「立志式」の取り組み、また進級に向けて年度の仕上げの時となります。それぞれの目標に向かって1日1日を大切に、努力を惜しまず学校生活を送ってもらいたいと思います。

保護者の皆様、地域の皆様には、今後も変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、お願いいたします。どうぞよいお年をお迎えください。



～第18回 子どもみらい子育てのつどい～

12月12日（金）に人権学習の一環として、「社会に出て行くためのスキルを身につけよう！」～小さな一歩が、大きな未来をつくる～と題して、藤藪 庸一 氏の講演を聴かせて頂きました。

日々の何気ない生活の中で多くの人との関わりが自分の支えとなり、社会の一員としての在り方を考えることができ、その重要性を学ぶ良い機会となりました。

※藤藪 庸一 氏 白浜バプテスト基督協会牧師。くまのっ子児童家庭支援センターのこのこセンター長
NPO法人白浜レスキューネットワーク理事長

「3学期主な行事」

1月 8日（木）3学期始業式
9日（金）実力テスト
13日（火）1年生喫煙防止教室
19日（月）2年生飲酒防止教室
3年生薬物乱用防止教室
20日（火）育成学級 職場見学＆交流会
26日（月）～28日（水）
3年生学年末テスト
2月 1日（日）市防災訓練（授業日）
2日（月）振替休日
3日（火）新入学生説明会
4日（水）参観日・育友会総会・学年総会
9日（月）～12日（木）3年生三者面談
19日（木）2年生立志式（午後）保護者参観可

3月 6日（金）卒業式
9日（月）～11日（水）
1、2年生学年末テスト
10日（火）～11日（水）
県立高校学力検査
18日（水）県立高校合格発表
24日（火）修了式
27日（金）離任式

※現段階での予定となります。詳細につきましては、各学年だより等をご覧ください。